

世界的博物学者 南方熊楠から何を学ぶか

話題提供者 谷脇 幹雄 氏

公益財団法人 南方熊楠記念館 常務理事 館長
和歌山大学非常勤講師

和歌山が生んだ世界的博物学者であり、民俗学者である「南方熊楠」。十数カ国語を自由に使いこなし、「ネイチャー」をはじめ国内外に多くの論文を発表し、「日本にミナカタあり」と言われました。

最近では、エコロジーの提唱者、日本における自然保護活動の先駆者としても評価されています。多くのファンを持つ「知の巨人」を現代的視点で捉え、エピソードも交え、わかりやすく紹介したいと思います。

参加無料
申込不要

日時

平成27年 5月 20日 水 19:00 ~ 20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

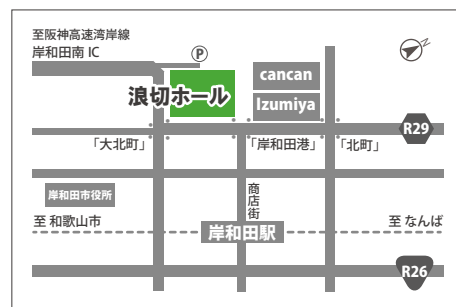
問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有 (平日終日無料)



わだいな浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

日時	テーマ	話題提供者
6月17日(水) (19:00～20:30)	岸和田の自然その日その日 ～二十歳の自然資料館・来し方行く末～(仮)	風間 美穂氏 (きしわだ自然資料館 学芸員)
7月15日(水) (19:00～20:30)	人工知能が浸透する 情報システムの未来(仮)	瀧 寛和 (和歌山大学長)

第70回 「和歌山大学の持続可能性を探る

～和歌山大学生生活の過去と未来を語る～のアンケートより

- ◇ 地方国立大学の現状および和歌山大学が、山本学長がどれほど先を見据えて声をあげられたかが、よくわかりました。世論も巻き込み、もっと大きな声になり、国が目覚ましてくれることを祈ります。(50代・女性)
- ◇ 競争に疑問を持ち、競争をきらいながら、競争にどっぷりとひたった中で育ち、和歌山大学へ入学しました。いつしか「競争があるから人がのびる」と考えていた自分が大学に入ってはじめて学びの喜びを知り、共同の学び合いの中でこそ人が成長することを体験しました。不良学生ばかりで大変だったと思いますが、先生には大変大きな力をもらえました。ありがとうございます。大学生生活が自分の大きなバックボーンとなっていること今さらですが、感じています。和が大がワクワクするような大学として持続することを願っています。(50代・男性)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、**後の振り返りに良い**。(40代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。(30代・女性)
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。(60代・男性)
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

